

11月は、新型コロナウイルスなどの影響により、近年中止や規模縮小されていた大型イベントが数年ぶりに開催されました。
 以前の様子が戻り、大盛り上がりとなったイベントの様をお伝えします！

11/3 ふるさと祭りおおみや 第32回ふれあい広場

毎年、文化の日である11月3日に開催されている「ふるさと祭りおおみや ふれあい広場」。新型コロナウイルスの影響により、開催を見送っていましたが、3年ぶりに開催されました。各種団体や企業参加の模擬店、郷土芸能の競演や、みこし渡御などに、市内外から3万人以上が訪れました。



常陸大宮市と関係の深い大館市・蔵王町・パラオPRのブースも！



▲友好都市の秋田県大館市と宮城県蔵王町の出店では、秋田名物きりたんぼと蔵王町特産品のチーズなどを販売。



▲ボランティア「パラオブルーサポーター」によるパラオPRのブースでは、タロイモのコロッケを販売。



子ども会では恒例の綱引きに代わり縄跳び大会を開催！

各支部の子ども会連合による8チーム対抗の縄跳び大会を実施！

参加した子供たちは、他チームや来場者が見守る中、練習の成果を発揮していました。異年齢との交流もあり、子供たちにとって有意義な大会となりました。

11/13 ごぜんやままつり2022



4年ぶりに御前山地域で開催された「ごぜんやままつり」。常陸大宮市、東海村、大子町のよさこい団体による演舞や、地元文化協会による芸能発表などが行われました。

また、作品展も同時開催され、文化協会会員や地元児童の力作に、来場者は感心して見入っていました。



▲よさこい演舞では観客も参加しての「シャケサンバ」に大盛り上がり！

11/20 やまがた宿 芋煮会



令和元年東日本台風、新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となった「やまがた宿 芋煮会」。里芋や奥久慈しゃもなど7種の地元食材と、調味料に日本酒「久慈の山」を使用した芋煮が提供されました。また、自宅でも芋煮を楽しめるセットや瑞穂牛のコロッケ、鮎の塩焼きなどの販売も行われました。

来場者は、清流公園から臨む山の紅葉を目の前に温かな芋煮を楽しんでいました。



▲提供5分前には味見式を開催。市長と先着5名の来場者が今年の芋煮をいち早くいただきました。一番早い方は朝7時から並んでいたとのこと。